

掛川市議会

令和6年度

観光・シティプロモーションの 在り方について

環境産業委員会



委員会メンバー



副委員長 橋本勝弘 委員長 窪野愛子
委員 高橋篤仁 大井正 松本均 藤澤恭子 山田浩司

目次



1 テーマ設定理由

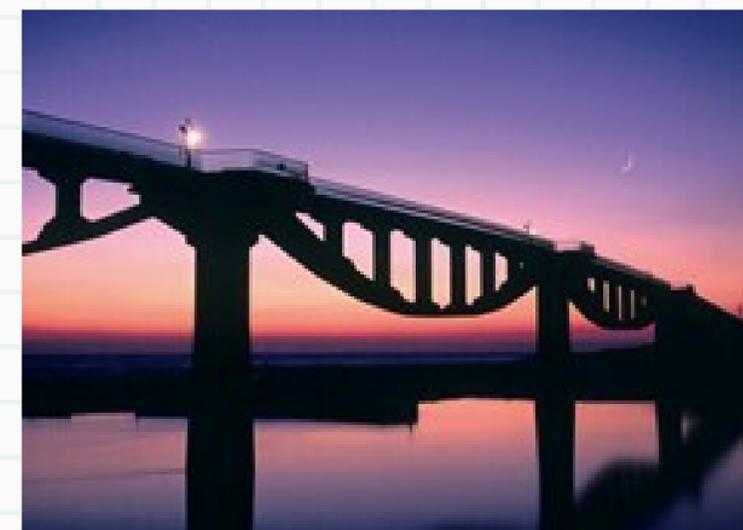
2 観光・シティプロモーションの現状

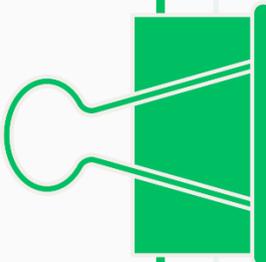
3 課題

4 調査研究報告

5 今後の方向性

6 中間報告のまとめ





1

テーマ設定理由

- 観光・シティプロモーション課再設置
- 交流人口の拡大や地域経済活動の活性化の好機
- さらなる効果的な施策を調査研究し提言



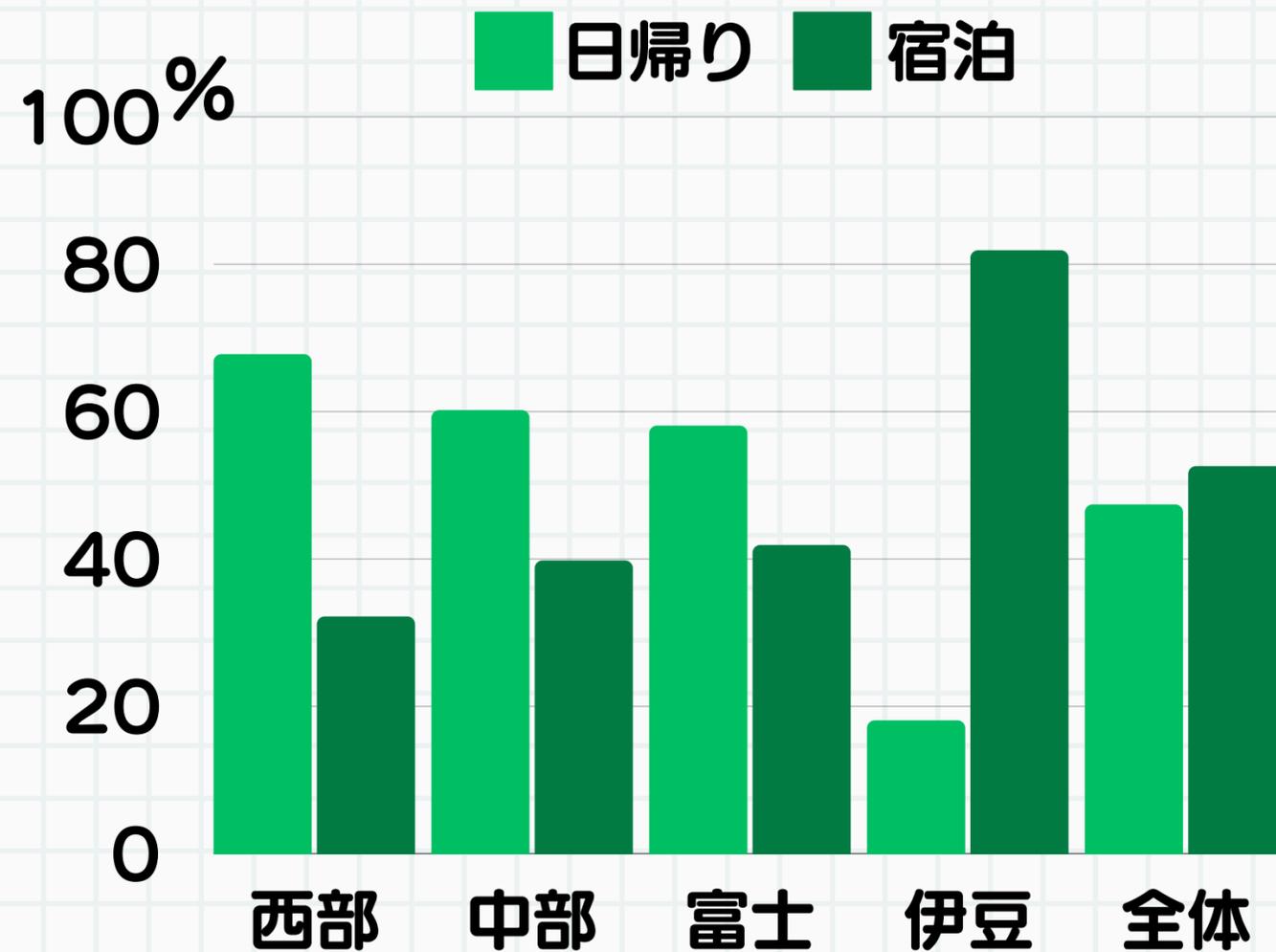
2

観光・シティプロモーションの現状

令和5年度観光交流客数476万人

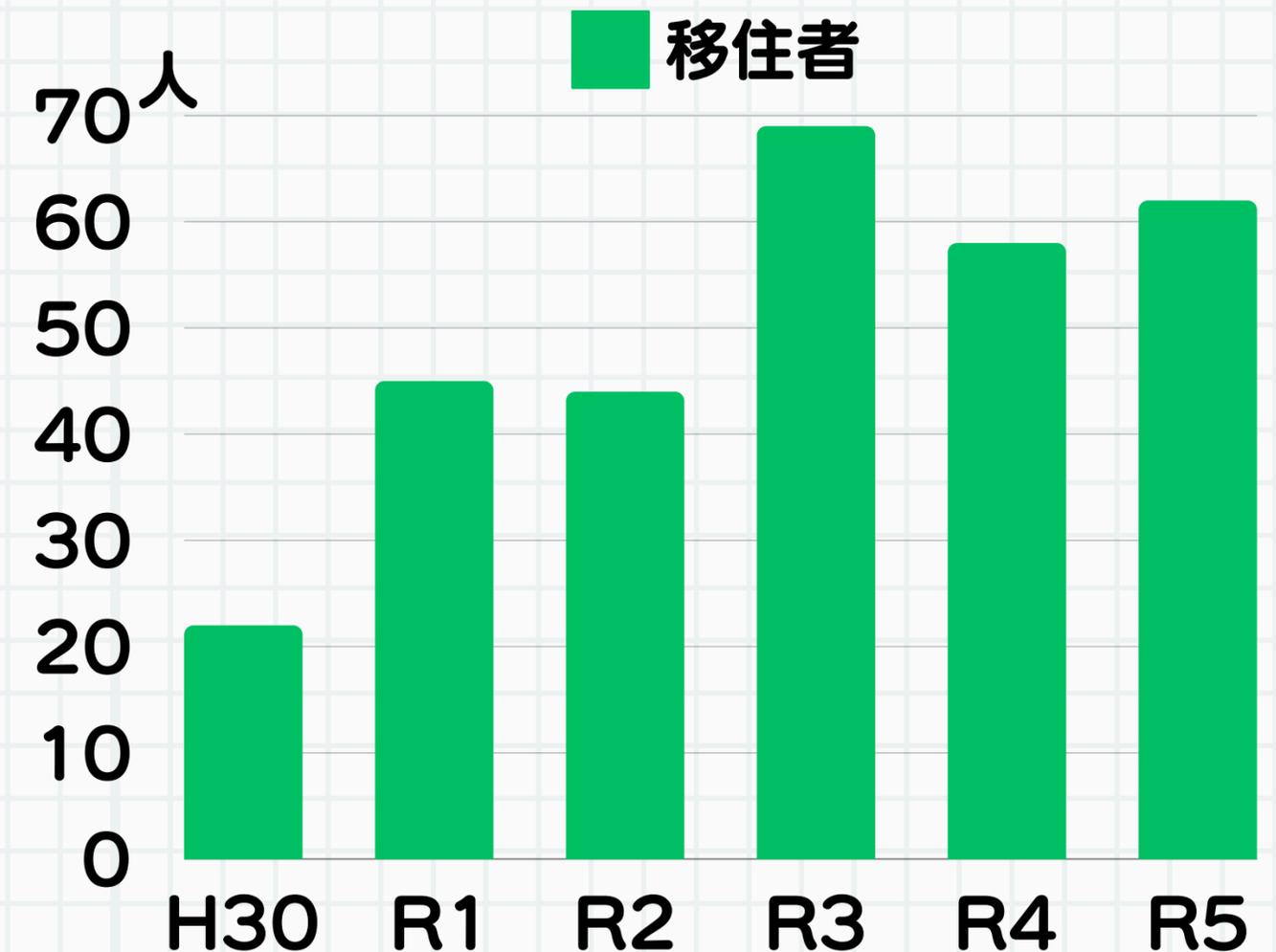
旅行客の日帰り・宿泊別:メイン地域別

(R4年度県における観光の流動実態と満足度調査)



移住者の現状

(掛川市施策について:シティプロモーション分野より)



観光の現状

目的地経路検索回数

人気施設へのアクセスが集中！(出典)RESAS経路検索条件データ

回数/月

花鳥園

125

100

75

50

25

エコパ

掛川城

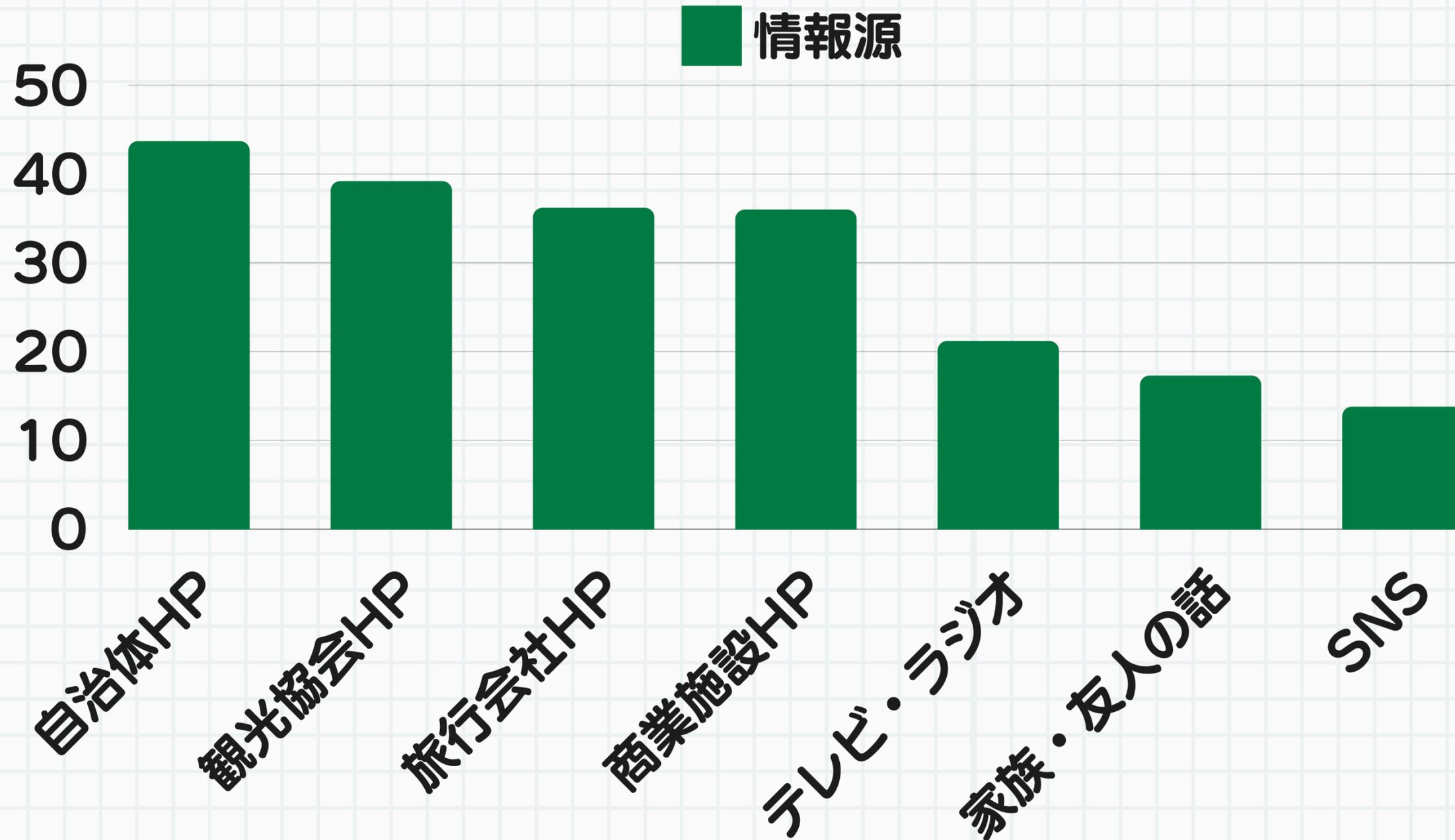
道の駅

つま恋

人気の高いサイトを表す指標として使われる数字。
(100を超えると県内では上位人気)



宿泊観光旅行に出かける前に参考にする情報源



3

課題

- 観光振興の方向性の明確化
- 今ある自然・歴史・文化の適切な保全とさらなる活用
- 県内外の宿泊利用者の促進、市内での滞在時間の延長
- 旅行者のニーズに応じた情報発信
- 専門人材の必要性



4

調査研究（先進地視察）

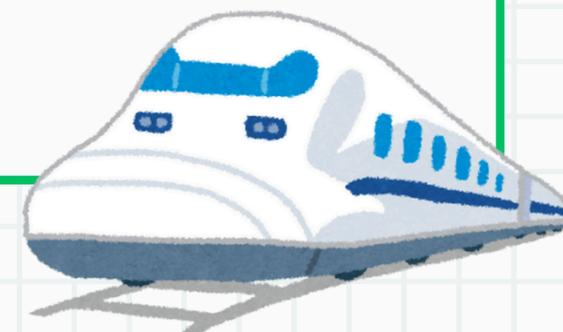


深谷市
シティプロモーション

川越市
観光振興について



先進地から学んだこと



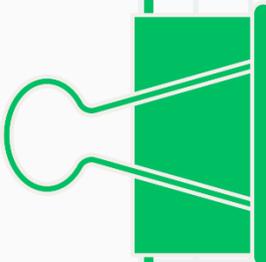
川越市

- 各時代や用途ごとに区分けされた街並み整備
- DMO川越によるデータ収集や分析、観光戦略会議などの専門性と連携
(※DMO観光地域マネジメントやマーケティングなどの専門性の高い組織)
- 観光課に観光企画担当の配置や総合旅行業務取扱管理者などの有資格職員の配属

深谷市

- SNS等を上手に活用したPR
- 地元の特産品を使い郷土愛の醸成に繋げる施策
- ゆるキャラによるPRとブランディング





市内関係機関から学んだこと

かけがわ街づくり株式会社

- 市内の周遊を促す交通・情報インフラ整備
- 市内ウォークアブルにつながる景観整備

掛川観光協会

- 旅行客のニーズに応じた情報発信強化
- インバウンド観光客の足止め策

株式会社あらまほし

- シティプロモーションに向けた取組み人員不足
- 費用対効果の数値検証



5

今後の方向性

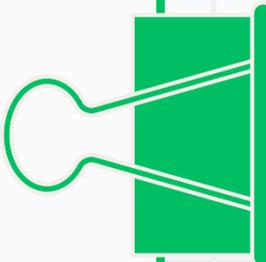
●市役所内の体制整備・拡充

観光・シティプロモーション課の業務を明確にし、市役所内各課や市民団体・企業との連携の在り方まで踏み込んだ提言を目指す

●来訪者に好印象を持ってもらう観光・シティプロモーション

来訪者がまた来たくなるまち、
住みたくなるまちの在り方を研究し、
市民にとって、安心と満足・誇りを持って
暮らせるような提言を目指す





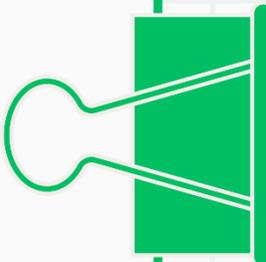
6

中間報告のまとめ

- 市役所横断型の戦略会議の活性化と企業連携の強化
- ブランドイメージを明確にし郷土愛の醸成
- 事業目標を明確にし、成果を分析し反映する
- 人材の確保と育成を図り、イベント等の実動部隊をつくる



あなたの夢、
描いたつづきは掛川で。



ご清聴ありがとうございました



皆様からご意見をいただき、さらに検討を重ね、提言へつなげてまいります。